

戦争ができる国から 戦争をする国へ —憲法から考える—

2月11日(火・休) 14~16時

日本基督教団

会場: 小金井教会

(東京都小金井市本町2-10-10)

最寄駅: 武蔵小金井駅

2015年の安保法制強行採決以来、南西諸島への自衛隊配備、敵基地攻撃能力の保有、経済安保法制(秘密保護法の民間人への適用)など、安保法制に基づく武力行使の準備が着々と進められ、これに対して野党の多くは無批判な状態に終始しています。この状況において、憲法9条が戦争を放棄したことの意味を改めて振り返り、「戦争をする国」に抗うにはどうすればよいか、ともに考えたいと思います。

入場無料
予約の必要はありません



<4.26提訴>
プロフィール
1979年滋賀県生まれ
2002年同志社大学法学部卒業
2008年早稲田大学大学院法務研究科卒業
2009年から弁護士
明日の自由を守る若手弁護士の会(あずわか)会員
日本基督教団大泉教会会員
東京教区北支区 沖縄・韓国連帯委員会委員

伊藤朝日太郎氏